

3-4. 防犯・交通安全対策の充実

(1) 現況と課題

各種犯罪が増加し凶悪化している中で、町内においても犯罪は増加傾向にあります。安心できる地域社会を実現していくため、警察、防犯団体、住民と協力しながら、防犯意識の向上、自主防犯組織の育成強化、危険箇所への防犯施設の設置などに努め、犯罪が起りにくいまちづくりを進めていく必要があります。

クルマ社会の伸展、道路網の充実、工業団地の整備などにより、本町内の交通量は飛躍的に増加しています。工業団地周辺では、恒常的な交通渋滞が生じており、交通安全対策を充実することが必要になっています。交通事故の危険性の高い場所に、ガードレールや反射鏡などの交通安全施設を計画的に設置し、通行者や車両の安全を確保することが必要です。

(2) 5年間の政策目標

- ①地域ぐるみで防犯機能を高め、安心して暮らせるまちを実現します。
- ②地域や事業所（職場）、学校等が一体となった全町的な取組みにより、交通事故を減少させ、安全なまちを実現します。

(3) 施策

3-4-1. 防犯灯の整備

平成 16 年度現在約 1,400 基設置している防犯灯を平成 18 年度・19 年度に集中的に増設し、児童・生徒の通学路や地域の主要幹線道路、防犯対策上重要な場所に事件・事故等の発生しにくい環境を作ります。

また、宝積寺駅東口の整備に伴い、犯罪等の未然防止や周辺環境整備の観点から、防犯カメラの整備を検討します。

指標	平成 16 年度	平成 19 年度
防犯灯設置総数 (単位：基)	1,405 基	1,605 基

【事業】

○防犯灯の整備

┆ 防犯灯整備事業費

┆ 防犯カメラ整備事業費

【関連施策】

1-1-3 宝積寺駅及び駅周辺整備事業

3-4-2. 交通安全施設の整備

交通事故の削減を目指して、ガードレール、カーブミラー、外側線（路肩を示す線）等の交通安全施設を計画的に増設するとともに、老朽化したカーブミラーの交換を行います。

指標	平成 16 年度	平成 22 年度
交通事故発生件数 (単位：件)	252 件	220 件

【事業】

○交通安全施設の整備

┆ 宝石台コミュニティゾーン整備事業費

┆ 仁井田コミュニティゾーン整備事業費

【関連施策】

1-1-3 宝積寺駅及び駅周辺整備事業

3-4-3. 自主防犯組織の育成と強化

町防犯連絡協議会の各支部に対する育成や再編を促し、自主防犯組織の強化を図ります。また、町や各種団体との役割分担を明確にし、地域の安全を守るためのより強固な仕組みを構築します。

3-4-4. 交通安全組織の育成と強化

交通安全活動の普及を目指して、交通安全協会や交通安全母の会など交通安全組織の育成、強化を図ります。

（４）効率化目標

①メール配信による情報の提供

防犯に関する情報や、事件の発生情報（速報）をメール配信し、より効率的な安全対策を推進します。

（５）サービス向上目標

- ・不審者情報等を電子メールや携帯メールにより、希望者に配信提供します。
- ・町内危険箇所の調査により実態を把握し、ヒヤリマップ等の作成による計画的な安全対策をより効果的に実施します。
- ・町広報やホームページの活用により、防犯防災意識の啓発に努めます。